

君津中央病院企業団議会

令和4年6月定例会会議録

君津中央病院企業団企業長田中 正は、令和4年6月20日をもって令和4年6月29日午後1時30分に木更津市桜井1010番地君津中央病院4階講堂に企業団議会を招集した。

1 出欠席議員は次のとおりである。

出席議員

2番 渡辺厚子、3番 田中幸子、4番 高橋 明、5番 橋本礼子、7番 福原敏夫

8番 山田重雄、9番 小泉義行、10番 笹生 猛、11番 山下信司、12番 花澤一男

欠席議員

1番 石井 勝、6番 中川茂治

2 職務のために議場に出席した職員は次のとおりである。

庶務課主幹 玉川智久

3 説明のため出席したものは次のとおりである。

企業長 田中 正、代表監査委員 在原昌秀、監査委員 磯貝睦美、病院長 海保 隆

事務局長 竹下宗久、事務局次長 佐伯哲朗、庶務課長 國見規之、人事課長 石井利明

医事課長 重信正男、管財課長 相原直樹、財務課長 小柳洋嗣、経営企画課長 中園倫弘

病院長代理兼患者総合支援センター長 畦元亮作、副院長兼学校長 木村博昭、副院長 柳澤真司

分院長 田中治実、医務局長 北村伸哉、医療技術局長 児玉美香、看護局長 金綱はるみ

4 会議に付した事件は次のとおりである。

- ・報告第1号 令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算繰越計算書について
(提案理由の説明、報告、質疑)

(午後1時30分開会)

<議長>

皆さん、こんにちは。

初めに出席定数を確認いたします。

ただいまの出席議員数は9人でございます。

本日、石井勝議員及び中川茂治議員から欠席の届けが出ておりますので、ご報告いたします。

定足数に達しておりますので、令和4年6月君津中央病院企業団議会議定例会を開会いたします。

ここで田中企業長から招集のご挨拶をお願いいたします。

田中企業長。

<企業長>

6月議会定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、公務ご多忙の中、ご参集賜りまして、誠にありがとうございます。

初めに、私ごとでございますが、4市の市長の皆様の任命により、4月1日より企業長として2期目の重責を担わせていただくこととなりました。改めて、その責任の重さに身の引き締まる思いとともに、医師の働き方改革への対応、新たな病院進入路の検討、老朽化した大佐和分院への対応など、多くの課題に取り組んでいく覚悟しておりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染につきましては、全国的に新規感染者数が減少傾向にあり、当院の確保病床も現在18床となっております。しかしながら、時間の経過とともに免疫効果が下がる夏頃には、再び感染者数の増加が懸念され、依然として収束が見通せない状況となっております。

企業団において令和4年度は第6次5か年経営計画の2年目に当たります。コロナ対策はもとより、令和3年度の結果を踏まえ、計画に掲げた主要施策である安定的な経営の確保、良質で安全な医療の提供及び勤務環境の整備を迅速かつ着実に実行してまいります。

さて、本定例会では、6月議会定例会提出案件としまして、令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算繰越計算書についての報告案件1件を提出させていただきましたので、よろしく願い申し上げます。

簡単ではございますが、招集のご挨拶とさせていただきます。

<議長>

日程に入るに先立ちまして、諸般の報告をいたします。

企業団の幹部職員に異動がありました。

事務局より紹介願います。

竹下事務局長。

<事務局長>

4月より事務局長を務めております竹下宗久でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、企業団の幹部職員並びに事務局管理職員のご紹介をさせていただきます。

まず、企業長、田中正でございます。

<企業長>

よろしくお願いいたします。

<事務局長>

病院長、海保隆でございます。

<病院長>

よろしくお願い致します。

<事務局長>

病院長代理兼ねて患者総合支援センター長の畦元亮作でございます。

<病院長代理兼患者総合支援センター長>

よろしくお願い致します。

<事務局長>

副院長兼ねて学校長、木村博昭でございます。

<副院長兼学校長>

よろしくお願ひいたします。

<事務局長>

副院長、柳澤真司でございます。

<副院長>

よろしくお願ひします。

<事務局長>

分院長、田中治実でございます。

<分院長>

よろしくお願ひします。

<事務局長>

医務局長、北村伸哉でございます。

<医務局長>

よろしくお願ひします。

<事務局長>

医療技術局長、児玉美香でございます。

<医療技術局長>

よろしくお願ひいたします。

<事務局長>

看護局長、金綱はるみでございます。

<看護局長>

よろしくお願ひします。

<事務局長>

続いて、事務局管理職員でございます。

事務局次長、佐伯哲朗でございます。

<事務局次長>

よろしくお願ひいたします。

<事務局長>

庶務課長、國見規之でございます。

<庶務課長>

よろしくお願ひします。

<事務局長>

人事課長、石井利明でございます。

<人事課長>

どうぞよろしくお願ひいたします。

<事務局長>

医事課長、重信正男でございます。

<医事課長>

よろしくお願ひいたします。

<事務局長>

管財課長、相原直樹でございます。

<管財課長>

どうぞよろしくお願ひいたします。

<事務局長>

財務課長、小柳洋嗣でございます。

<財務課長>

よろしくお願ひいたします。

<事務局長>

経営企画課長、中園倫弘でございます。

<経営企画課長>

よろしくお願ひいたします。

<事務局長>

以上でございます。

よろしくお願ひいたします。

<議長>

続きまして、監査委員から、地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。お手元に配付しておりますので、ご了承願ひます。

本日の議事日程は、お手元に配付してございます。その順序に従ひまして会議を進めてまいりますので、ご了承願ひます。

日程第1 会期の決定について

日程第1、会期の決定を行います。

お諮りします。

本定例会の会期は本日1日としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議ないものと認め、会期は本日1日と決定しました。

日程第2 会議録署名議員の指名について

日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第93条の規定により、議長から、高橋明議員及び山田重雄議員を指名します。

日程第3 議案上程

日程第3、議案の上程を行います。

本日は報告1件でございます。

朗読については省略いたしますので、ご承知願ひます。

それでは、提案理由の説明を求めます。

田中企業長。

<企業長>

本定例会に提出いたしました議案の提案理由につきまして、ご説明申し上げます。

報告第1号 令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算繰越計算書については、地方公営企業法第26条第1項及び同条第2項ただし書の規定により、翌年度に予算を繰り越したため、同条第3項の規定により、これを報告するものです。

以上で提案理由の説明を終了いたします。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

<議長>

提案理由の説明が終わりましたので、直ちに議案を取り上げたいと思います。

報告第1号令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算繰越計算書についてを議題とします。

事務局の報告を求めます。

竹下事務局長。

<事務局長>

それでは、報告第1号令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算繰越計算書についてを補足説明申し上げます。

資料は、議案目録の2ページとなります。先ほどの説明でもございましたが、地方公営企業の予算の繰越しについては、まず地方公営企業法第26条第1項で建設改良費の繰越しが、そして、同条の第2項のただし書では建設改良費以外の支出予算について、避け難い事故のため年度内に支払義務が生じなかったものの繰越しが、それぞれ規定されております。

令和3年度は建設改良費における工事で2件、そして医業費用における修繕で1件の繰越しを行いましたので、地方公営企業法第26条第3項及び地方公営企業法施行令第19条に基づき、繰越計算書をもって繰越額の使用に関する計画を議会に報告しようとするものでございます。

それでは、2ページの表をご覧ください。

まず、上の表でございます。こちらは建設改良費の繰越しで2件でございます。1件目の第一変電室空調設備更新工事では、予算計上額1,416万8,000円のうち、その全額を、そして、その下の2件目、各病棟勤務室ファンコイル更新工事につきましても、予算計上額377万6,300円の予算のうち、その全額を、それぞれ令和4年度の予算に繰り越すこととしております。

下の表は、医業費用の繰越しとなります。氷蓄熱設備ターボ冷凍機修繕工事の予算計上額2,805万円、こちらも全額を令和4年度予算へ繰り越すこととしております。

それぞれ表の右端に繰越しについての説明を記してございますが、これら3件、いずれも、世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴う半導体等の供給不足により、必要とする部品等の調達が困難となっていることが事業の完了を遅らせておりました。

令和3年度君津中央病院企業団病院事業会計予算繰越計算書についての補足説明は以上となります。

よろしくお願いいたします。

<議長>

説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。

渡辺議員。

<2番 渡辺厚子議員>

それでは、今、説明のあった金額云々というよりは、今後の見通しについてお尋ねしたいんですが、

今、調達が難しくなって繰り越したということなのですが、この先、どのタイミングというのが見通しが立っているのか、それぞれ、3件ありますけれども、お尋ねします。

<議長>

小柳財務課長。

<財務課長>

それでは、説明いたします。

建設改良費の2件につきましては終了しております。最初の第一変電空調設備ですが、つい昨日、工事が終わったところでございます。そして、各病棟の勤務室のファンコイル工事につきましては4月中に工事が完了したところでございます。残る1件の修繕のほうでございまして、12月中に完了する予定となっております。

以上でございます。

<議長>

渡辺議員。

<2番 渡辺厚子議員>

最後の1件、12月中にということでしたが、それまでは何か業務というか、事業に全く影響がないものなのか、何か別の代替で対応していくのか、どのような予定でしょうか。

<議長>

小柳財務課長。

<財務課長>

この修繕費につきましては、機器のオーバーホールとなっております。現時点で使えていないというわけではなくて、性能が大分落ちている状態ではありますが、使えている状態でございます。この状態で12月まで、工事が終わるまで何とか切り抜けようとするものでございます。

以上でございます。

<議長>

よろしいですか。

<2番 渡辺厚子議員>

はい。

<議長>

ほかに質疑がございませんか。

(「なし」の声あり)

それでは、報告は終了いたしました。

以上で本日日程の全ての議案を議了いたしました。

ただいま企業長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

田中企業長。

<企業長>

それでは、定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、公務ご多忙の中、予算繰越しの報告について、ご参集いただき、誠にありがとうございました。

この後に開かれます全員協議会にてご報告させていただきますが、令和3年度決算見込みでは、昨年度に引き続き、黒字経営となりました。

職員には引き続き、経費削減と入院・外来患者数の確保を要請しているところで、今後とも経営の健全化に向け、職員一同、力を合わせ、努力してまいり所存でございます。

議員の皆様にはより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

<議長>

以上をもちまして、本定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

なお、この後、午後1時50分から議会議員全員協議会を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

(午後1時43分閉会)